

丁寧な日本語

まず、当作文の背景についてお話ししたいと存じます。~~が~~先日弊社のビジネスライティング研修を受講いたしまして、~~た~~ビジネス場面における~~た~~言葉遣いについて学習いたしました。こちらで多くの「丁寧な日本語」を学ぶことができました。それがゆえに、講師から教わった言葉を下記のテーブルに纏め、皆様と共有しながら今後肝に銘じて参りたいと存じます。

一般の言葉	丁寧な言葉	反対の言い方
思います	存じます・拝察します	～いたしかねます。 お言葉ですが、 賛成承 服いたしかねます。
ご確認の上、お受け取り 下さい	ご査収ください・ご査収くださいますよう お願い申し上げます・ご査収のほど宜しく お願いいたします	
資料を受け取りました	資料を拝受いたしました	資料がまだ 受領届いた して おりません。 資料がまだ拝 受 見して おりません。
ご連絡いただけますでし ょうか	ご連絡頂けますと幸いです（ご連絡のほど お願い申し上げます）、ご連絡頂けますと 有り難く 存じま いず。	
お忙しいとは思いますが	ご多忙とは存じますが、・ご多用とは存じ ますが。 お時間御座います折に・お暇な折に	
了解です（※ 目上の人に 使わない）	承知しました・承知いたしました。	承知 服いたしかねま す。 例：大変申し上げにくい のですが、 承知 服い たしかねます。
子解しました。分かって います。	心得ました。心えております。	

<p>知っています。わかっています。 います。</p>	<p>存じております。</p>	<p>存じ上げません。 例：存じ上げませんものでご教示ください。 ※ご教示ください。</p>
<p>つまらないものですが</p>	<p>心ばかりのものですが、ご笑納下さい お口汚しですが、</p>	
<p>あ～忘れていました。 ど忘れてしまいました。 ↓ 忘れないでね 答え：はい、分かりました</p>	<p>失念しておりました。 ↓ 肝に銘じます。 肝に銘じて心えます。 納得致しました。→合点 (がってん) したの意味</p>	
<p>そろそろ帰ります。 私帰ります。</p>	<p>そろそろお暇させていただきます。(個人の家の時) 失礼させていただきます。(ビジネスの時) お名残惜しいですが、お暇します(読み方：おなごりおいしいですが、おいとまします)。</p>	
<p>さすがですね すごいですね</p>	<p>感服しました/感服いたしました。→心が動かされました。 例：先ほどの先輩のプレゼン、感服いたしました。 冥利につきます。→受ける利益などがあまりに多くてありがたい。</p>	
<p>頑張ります。 頑張っています</p>	<p>最善を尽くします。 鋭意進めております。</p>	<p>あと3日ほど待ってもらえませんか →ご猶予いただけませんか 例：3日ほどご猶予いただけませんか。さら</p>

		に完璧に仕上げたものを そご覧いただけます
〇〇の件、大丈夫ですか →わかっています 大丈夫です	織り込み済みです。→事柄や条件を前もって 予定や計画に入れておくこと。 了解しております。 ご心配なく。	